

平成29年度 全国中学校体育大会
第39回 全国中学校軟式野球大会 出場校紹介

東北ブロック 第3位	ふりがな 学校名	いわき市立植田中学校	福島県								
チームの戦力分析											
1 投手について											
<p>主戦の永山を中心に、県大会決勝戦で完封した服部、3年生の小川、安保、堀米、2年生の藤田とタイプの異なる投手6名の投手でこれまで戦ってきた。主戦の永山は大会を経験するごとに安定感が出てきており、まだまだ成長途中である。服部は制球力に課題があるものの、力のある投球が戻りつつある。小川、安保、堀米、藤田は、投げ方や球種は異なるが、コントロールと緩急を持ち味に粘り強く投げるタイプである。『ピッチャーはストライク』の信念のもと、すべての投手がバックを信じて打たせてとるのがこのチームの投手の特徴である。</p>											
2 守備について											
<p>派手さはなく、特に目立って上手な選手もいないが、『守備はがまん』を合言葉に、全員で声をかけ合い、カバーし合って辛抱強く守るのがこのチームの特徴である。秋の県新人大会は守備の乱れから敗れ、春先まで守備の乱れから崩れる試合を繰り返してきたが、それらの経験が糧となり、中体連の市大会、県大会では失策も少なく、守備の乱れで崩れるようなこともなくなってきた。外野の守備力の向上と個々の球際の強さ、勝負強さが課題である。正捕手の岩間のスローイングがかなり安定してきたのは心強い。</p>											
3 攻撃について											
<p>『夏は打たなければ勝てない』を合言葉に、打撃練習には多くの時間を割いて個々の打撃力の向上に励んできた。大振りをするのではなく、内・外野の間を鋭く抜くライナーをイメージしてコースなりにミートするバッティングを全員が意識して練習を行ってきた。岩間は走塁が上手い選手であり、武田、服部、永山、北郷は長打力を秘めた選手である。足を絡めた攻撃やバント等の細かい攻撃には課題があるものの、最後はのびのびと自分達らしいバッティングを出し切りたいと考えている。</p>											
4 チームの特徴											
<p>3年生11名、2年生3名、1年生6名と例年になく少ない部員数であり、目立ったスター選手がいるわけでもないが、そういうチーム状況だからこそ全員野球で勝つことを目指して日々練習に励んでいる。入学前の経歴としてはソフトボール経験者が多いチームであるので、走塁や戦術面でまだまだ野球というものを十分に理解できていない選手が多く、荒削りなチームである。その分、伸びしろが大きいチームであるので、大会で一戦一戦勝つごとにチームとして成長してきていることを実感している。最後まで諦めず、チャレンジャー精神を忘れず、泥臭く戦い抜くのがこのチームの最大の特徴である。</p>											
5 全国中学校軟式野球大会出場回数		1 回目									
6 チーム成績(練習試合を含む)		34 勝 6 敗 1 分									
7 本大会までの軌跡 (大会ごとに対戦相手とスコアを記入してください)											
大会			いわき 地区大会			福島県大会			ブロック大会		
回戦	スコア	対戦校	回戦	スコア	対戦校	回戦	スコア	対戦校	回戦	スコア	対戦校
			2 回戦	5-3	大野中	1 回戦	1-0	郡山五中	2 回戦	2-0	河北中
			準々決勝	4-1	植田東中	準々決勝	13-2	北信中	準決勝	0-12	秀光中
			準決勝	4-3	平一中	準決勝	3-0	郡山一中	順位決定戦	2-0	十和田中
			決勝	4-3	中央台南中	決勝	14-0	中央台南中			
8 学校紹介 (開会式のアナウンスの参考にさせていただきます)											
<p>東北地方の最南東部に位置する福島県いわき市、その中でも南地区に位置しているのが本校である。「体力と気力を備えた生徒」を教育目標の1つに掲げており、部活動が大変盛んな学校である。陸上部や吹奏楽部は全国大会にも出場している。夏涼しく、冬暖かい温暖な気候に恵まれ、年間を通じて野球の練習を行うことができていることに感謝しながら野球部員も毎日熱く練習に励んでいる。全校的に明るく元気で活発な生徒が多く、校内に限らず校外でもボランティア活動が活発な学校である。生徒会活動も年々活性化が図られており、生徒会執行部を中心に各種学校行事は常に大きな盛り上がりを見せている。</p>											
9 主将の抱負											
<p>全国大会では、今までともに頑張ってきた仲間を信じ、1日でも長く一緒に野球ができるように、挑戦者の気持ち忘れず、のびのびと笑顔で全力プレーします。また、今までお世話になってきたたくさんの方々への感謝を胸に、少しでも恩返しを果たせるよう、その方々へ感動を与えられるような試合をしたいと思います。いわき市・福島県・東北ブロックの代表として、これまで戦ってきた仲間たちにも恥じないプレーを力の限りグラウンドで出し切り、大暴れしたいと思います。</p>											